

様式第5号(第12条関係)

ばい煙発生施設(設置・使用・変更)届出書

年 月 日

東近江市長 様

〔氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名〕

住所

届出者

氏名

印

東近江市生活環境保全及び公害防止に関する条例第30条・第31条・第32条の規定により、ばい煙発生施設について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称		※整理番号	
工場又は事業場の所在地	電話番号 ()	※受理年月日	年 月 日
工場又は事業場の敷地面積	m ²	工場又は事業場の建物面積	m ²
工場又は事業場の緑地面積	m ²		
ばい煙発生施設の種類		※施設番号	
ばい煙発生施設の構造	別紙1のとおり	※審査結果	
ばい煙発生施設の設置、使用又は変更の方法	別紙2のとおり	※備考	
ばい煙の処理の方法	別紙3のとおり		

備考

- 1 ※印の欄には、記載しないでください。
- 2 添付書類
 - (1) ばい煙の排出の方法を示す図面等
 - (2) ばい煙発生施設及びばい煙処理施設の設置場所を示す図面等
 - (3) ばい煙の発生及びばい煙の処理に係る操業の系統の概要を示す図面等
 - (4) 煙道における排出ガスの測定箇所を示す図面等
 - (5) 緊急連絡用の電話番号その他緊急時における連絡方法
 - (6) 工場又は事業場の緑地帯の位置、配置図
- 3 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させてください。
- 4 届出書及び別紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A列4番としてください。
- 5 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができます。

(別紙1)

ばい煙発生施設の構造

工場又は事業場における施設番号			
名称及び型式			
設置年月日		年月日	年月日
着手予定年月日		年月日	年月日
使用開始予定年月日		年月日	年月日
規模	伝熱面積 (m ²)		
	バーナーの燃料の燃焼能力(重油換算l/h)		
	原料の処理能力 (t/h)		
	火格予面積又は羽口面断面積 (m ²)		
	変圧器の定格容量 (KVA)		
	乾燥施設の容量 (m ³)		
	電流容量 (KA)		
	ポンプの動力 (KW)		
	鑄型の造型能力 (kg/h)		
	フェノール樹脂の生成量 (t/h)		
混合施設の容量 (m ³)			

備考

- 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載してください。
- 2 規模の欄には、それぞれ該当する項目について記載してください。
- 3 ばい煙発生施設の構造概要図を添付すること。概要図は、主要寸法を記入し、日本産業規格A列4番の大きさに縮小したもの又は既存図面等を用いてください。

(別紙2)

ばい煙発生施設の使用の方法

工場又は事業場における施設番号					
使用状況	1日の使用時間及び月使用日数等	時～時 時間/回 回/日 日/月		時～時 時間/回 回/日 日/月	
	季節変動				
原材料 (ばい煙の発生に影響のあるものに限る。)	種類				
	使用割合				
	原材料中の成分割合(%)	いおう分 カドミウム分 アンチモン分	鉛分 弗素分 フェノール分	いおう分 カドミウム分 アンチモン分	鉛分 弗素分 フェノール分
	1日の使用量				
燃料又は電力	種類				
	燃料中の成分割合(%)	灰分	いおう分	灰分	いおう分
	発熱量				
	通常の使用量(1/h)				
	混焼割合				
排出ガス量(Nm ³ /h)	湿り	最大	通常	最大	通常
	乾き	最大	通常	最大	通常
排出ガス温度(°C)					
ばい煙の濃度	ばいじん(g/Nm ³)	最大	通常	最大	通常
	いおう酸化物(容量比ppm)	最大	通常	最大	通常
	カドミウム及びその化合物(mg/Nm ³)	最大	通常	最大	通常
	塩素(mg/Nm ³)	最大	通常	最大	通常
	塩化水素(mg/Nm ³)	最大	通常	最大	通常
	弗素、弗化水素及び弗化珪素(mg/Nm ³)	最大	通常	最大	通常
	鉛及びその化合物(mg/Nm ³)	最大	通常	最大	通常
	アンチモン及びその化合物(mg/Nm ³)	最大	通常	最大	通常
フェノール(mg/Nm ³)	最大	通常	最大	通常	
ばい煙量	いおう酸化物(Nm ³ /h)	最大	通常	最大	通常
参考事項					

備考

- 1 原材料中の成分割合(%)の欄及び燃料中の成分割合(%)の欄の記載に当たっては、重量比%又は容量比%の別を明らかにしてください。
- 2 ばい煙の濃度は、乾きガス中の濃度としてください。
- 3 ばい煙の濃度は、ばい煙処理施設がある場合は、処理後の濃度としてください。
- 4 ばい煙の排出状況に著しい変動のある施設については、参考事項の欄に一行程中の排出量の変動状況を記載してください。

ばい煙の処理の方法

ばい煙処理施設の工場又は事業場における施設番号			
処理に係るばい煙発生施設の工場又は事業場における施設番号			
ばい煙処理施設の種類、名称及び型式			
設置年月日		年 月 日	年 月 日
着手予定年月日		年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日		年 月 日	年 月 日
処理能力	排出ガス量 (Nm ³ /h)	最大	
		通常	
	排出ガス温度 (°C)	処理前	
		処理後	
	ばいじん (g/Nm ³)	処理前	
		処理後	
	いおう酸化物 (容量比ppm)	処理前	
		処理後	
	カドミウム及びその化合物 (mg/Nm ³)	処理前	
		処理後	
	塩素 (mg/Nm ³)	処理前	
		処理後	
	塩化水素 (mg/Nm ³)	処理前	
		処理後	
	弗素、弗化水素及び弗化珪素 (mg/Nm ³)	処理前	
		処理後	
	鉛及びその化合物 (mg/Nm ³)	処理前	
		処理後	
	アンチモン及びその化合物 (mg/Nm ³)	処理前	
		処理後	
フェノール (mg/Nm ³)	処理前		
	処理後		
ばい煙量	いおう酸化物 (Nm ³ /h)	最大	処理前
			処理後
		通常	処理前
			処理後
捕集効率 (%)	ばいじん		
	いおう酸化物		
	カドミウム及びその化合物		
	塩素		
	塩化水素		
	弗素、弗化水素及び弗化珪素		
	鉛及びその化合物		
	アンチモン及びその化合物		
フェノール			
使用状況	1日の使用時間及び月使用日数等	時間/回 回/日 日/月	時間/回 回/日 日/月
	季節変動		
排出口の实高さ (m)			
補正された排出口の高さ He (m)			
排出速度 (m/s)			
敷地境界までの最短水平距離 (m)			

備考

- 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合は設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載してください。
- 2 ばい煙の濃度は、乾きガス中の濃度としてください。
- 3 補正された排出口の高さHeは滋賀県公害防止条例施行規則別表第8の算式により算定してください。
- 4 ばい煙処理施設の構造図とその主要寸法を記入した概要図を添付してください。